

高3文理進学コース 4.8～21臨時休校期間中課題一覧

科目名	課題内容
文系数学	Set Upの予習を続ける①微分法②積分法③図形と計量④指数関数と対数関数⑤・・・全て終わらせることまでは求めないが、理想は全て終了。
理系数学	なし 他教科とバランスが取れるのであれば、自分でノルマを作成してⅠAⅡBの復習(得意分野ではなく苦手分野を)
数学Ⅲ	第3章すべて予習を終わらせる。その際、解けない問題はとばしてもかまわない。全体像をつかんでおく。授業では解法を確認していく。
文系・理系共通 現代文B	教科書p259【模倣と「なぞり」】を読み、 (1)意味のわからない言葉の意味調べをし、そこでの意味を教科書に書き込んでおく。(意味の複数ある語は、その文脈に最も適した意味を選んで書き込むこと。) (2)本文の要旨を200字以内でまとめる。(ノート、ルーズリーフ、原稿用紙など、なんでも構わない。最初の授業で提出。)
文系・理系共通 古典B	(1)教科書p148【刑部卿敦兼と北の方】を読み、ルーズリーフに全文を書き写し、分析をし、現代語訳をする。詳しいやり方は別紙「やり方説明」の通り。後で授業ファイルに綴じられるように必ずルーズリーフを用いること。また、そのまま授業で使うので、やり方を必ず守ること。最初の授業に持参。 (2)単語帳の4月と5月の単語を暗記する。昨年は赤字のみだったが、今年度は黒字も暗記する。
C英語Ⅲ	●PROMINENCE English CommunicationⅢ Reading Skills Part1～6 (p.6～18):①じっくり読み、チャレンジ問題を解く。(教科書に書き込む)②辞書で分からない単語の意味を完璧に調べる。(教科書に書き込む)③英文(p.7,9,11,13)を全て日本語に訳す。(B5のノートを準備し、そこに書く。ルーズリーフは不可。) ●コーパス4500:先に進める&復習する。 ●『VOA Learning English』(無料)というサイトで、英語のリスニングやスピーキングの学習を楽しみながら継続する。レベルは初級・中級・上級と3つあるので、自分に合う動画で学んでください。この期間中に英語を聞くことに慣れておこう☆ https://learningenglish.voanews.com/p/5609.html ☎初級 ★連絡★①GTEC検定版(7/18)申込み用紙の提出期限は、4/10⇒4/22に変更。用紙を失くさないようにしましょう。 ②その他、各種検定の申込みをしていますが、コロナの影響で日程に変更が出る場合があります。必ずHPで確認しましょう。
政治・経済 現代社会	「要点マスター」P2～P13を、教科書を参照しながら予習しておくこと 「ワークノート」P24～P32を、教科書を参照しながら予習しておくこと
化学	教科書P.6～31「第1章 粒子の結合と結晶」を読み、自分で要点をノートにまとめ、各問・例題・類題・演習問題を解き、ノートに書く。 休校あけに第1章の確認テストを実施します。
化学基礎特講	「大学入学共通テスト対策 チェック&演習 化学基礎」各章(第1～6章)の前半にある要点チェック、正誤チェック、重要例題を解き、ノートに書く。 休校あけの授業で、この範囲の内容で確認テストを実施します。
生物基礎	数研出版「大学入学共通テスト対策 チェック&演習 生物基礎」の第1編(P.4～27、要点チェックと重要例題と1～27)をノートもしくはルーズリーフに解く。 答えだけでなく、途中経過ももちろん書いてよし。そのノートは初回授業で提出してもらいます。解いた上で自分なりの復習を行うこと。 学校再開後すぐにその範囲の小テストを行います。
生物	数研出版「大学入学共通テスト対策 チェック&演習 生物」の第1編(P.4～31、要点チェックと重要例題と1～27)をノートもしくはルーズリーフに解く。 答えだけでなく、途中経過ももちろん書いてよし。そのノートは初回授業で提出してもらいます。解いた上で自分なりの復習を行うこと。 学校再開後すぐにその範囲の小テストを行います。
日本史	●別紙プリントを教科書を参照にやっておくこと(最初の授業時に提出) ●最初の授業時の小テストの準備を怠らぬよう努める
物理基礎特講	物理基礎の復習をしっかりとっておいて下さい。
物理特講	物理の復習をしっかりとっておいて下さい。
地理B	1. ニューコンパスノート地理(ワーク)p90～109を教科書・資料集を活用して取り組む。分からない 部分は答えを確認しても構いませんから、1Pあたりに時間をかけすぎずに2度は取り組むこと。また、休校明けに前回の休校課題の範囲も含めてp84～92のStepAの部分で小テストを行います。 2. ニューコンパスノート地理(ワーク)p136～168中のStepAを答えを見ながらで構いませんので、まず埋めて一読してください。予習範囲ですので、無理に自力で解こうとするのは非効率です。その埋めたStepAの文章を参考に資料集p262～315に目を通してください。多くの時間をかけなくていいので、1日1地域を目安に継続して取り組んでください。こちらは地理の科目にふれて、資料読み取りなどの視点が衰えないようにする意図での課題ですので、小テスト等は行いません。
進路部	休校明け直ぐに進路調査を実施する予定ですので、第2希望までの詳細を保護者とよく相談しておくこと。